Muse不具合一覧 - Bug #38
(V5.70)ショートカットでメニュー選択するとメンバーがＯＦＦになってしまう場合がある

2013/12/31 11:20 - Redmine Admin

ステータス:	終了	**開始日:**	2010/04/13
優先度:	通常	**期日:**	2010/04/13
担当者:		**進捗 %:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:		**作業時間の記録:**	0.00時間

説明

状況(2010.4.13)

V5.71にて対処済み。

(原因)
メンバー情報ウィンドウにて、コントロールを併用したショートカットキーでモーダル系ウィンドウを使用するメニューを選択した場合、
そのウィンドウを閉じた時点で、メンバー情報ウィンドウにショートカットキーのアルファベット文字が送信されてしまう。
しかも、その時点の送信メッセージではコントロールキーの併用を検出する事ができないため、
Museアプリケーションは、メンバー情報ウィンドウ自体のキーボードによるメンバーＯＮ／ＯＦＦとして反応してしまっていた。
なおこの障害は、メンバー情報からのメニューショートカット選択をサポートしたV5.30より存在し続けていた。

(対処)
メンバー情報がキーボードからの文字列を受けた際、その時点のアクティブなウィンドウを検知し、
それがメンバー情報ウィンドウ自身で無い場合は、メンバーＯＮ／ＯＦＦ機構を発動しないようにした。

※なお、V5.70において、スペースバーやバックスペースなどのキーボード操作における障害も見つかっており、
V5.71によってそれらにも対処した。

概要(2010.4.13)

「メンバ情報」がカレントウィンドである状況下で[Ctrl]+oを押下すると、メインウィンド・メニューの［開く］のダイアログが表示される。
次に、[ESC]キーにより、［開く］のダイアログを閉じると、O(オー)メンバーの◆が◇(disable)となる。

本件は、［エクスポート］や［ドラムの試聴］においても、それぞれＥメンバー、Ｚメンバーで同様の症状が発生する。

関連するチケット:

関連している Release # 135: Muse V5.70	**終了**	**2010/04/11**